

Q20 ペア活動やグループ活動を仕組むポイントは

A ペア活動は、一問一答で答えられるような知識の確認場面、生徒が率直に感じたことの交流の場面等で仕組めます。グループ活動は生徒一人一人が授業で整理した考えを深めさせたり、新たな考えを創造させたりしたい場合などに仕組めます。

活動形態	活動の目的
ペア	「既習内容の確認」や 「本時に対しての見通しや気づきを促す」など
グループ	「自分で整理した意見の交流（他者の考えとの比較）」や 「課題解決に向けた意見整理や議論」など

<外国語科（2学年）>

受け身形を中心的な言語材料として「セブ島に在住の外国の方に京都の歴史的建造物の魅力を紹介する。」という学習課題を設定している題材における例

活動形態	活動の場面
ペア	・導入の際、前時に学習した受け身形の使用法を確認させる場面 ・日本の歴史的建造物を易しい単語で説明する ALT の映像を視聴させ、表現の工夫を見出させる場面
グループ	・より工夫した表現に気付かせるために、京都の歴史的建造物を説明した英文を原稿の中の良い表現について交流させせる場面 ・より相手に伝わりやすい話し方にするため、発話練習をグループ内で行う場面

対話する目的に応じてペア活動とグループ活動を分けることによって、必然性のある対話活動を仕組むことができたり、生徒が目的意識をもって対話活動に臨むことができたりしますね。

